

「かながわグランドデザイン 実施計画（素案）」に関する県民参加意見等の概要

「かながわグランドデザイン 実施計画（素案）」について、県のホームページで公開するとともに、県政情報センター等の県施設への配架や県のたよりへの掲載、神奈川新聞広報欄への掲載を行うなど、積極的な情報発信を行いました。

また、実施計画（素案）の概要をコンパクトにまとめた概要版パンフレットを作成し、県施設やコンビニエンスストア、鉄道駅への配架、県主催イベントでの配布を行うなど幅広い情報提供を行い、多数のご意見・ご要望をいただきました。

1 県民参加

- 募集期間：平成27年4月21日（火）～5月21日（木）
- 提出方法：郵送、ファックス、Eメール、電話等

2 市町村参加

(1) 会議等における意見聴取

- 聽取期間：平成27年4月24日（金）～5月14日（木）
- 聽取方法：4地域県政総合センターでの会議等で説明及び意見聴取を実施

(2) 書面による意見聴取

- 聽取期間：平成27年4月21日（火）～5月21日（木）

3 意見の件数

1,175件（県民参加意見：1,135件、市町村参加意見：40件）

4 政策分野別の件数内訳

分野	件数	分野	件数
(1)エネルギー・環境	91件	(2)安全・安心	88件
(3)産業・労働	258件	(4)健康・福祉	251件
(5)教育・子育て	193件	(6)県民生活	105件
(7)県土・まちづくり	123件	(8)その他	66件
		合 計	1,175件

※ 意見の件数及び内訳は集計中であり、今後修正されることがあります。

5 主な意見

【柱I 健康長寿】

- ・未病に関する相談窓口、啓発のための講習会などがあるとよいと思う。
- ・「未病」という言葉を広めることが大切なことだと思う。
- ・障がい者に対するサービスを充実してほしい。特にニーズを把握し、より実態に応じたサービスが増えるとよい。
- ・家に一人でいる高齢者にも目が行き届くようにしてほしい。
- ・高齢者にとって健康でいることが大事なので、高齢者が運動しやすい環境を整えてほしい。

【柱II 経済のエンジン】

- ・神奈川は東京に比べ、世界の中での知名度は圧倒的に低いが、国がインバウンドに力を入れる中で、観光施策にタイミングを逃さず取り組むべきである。
- ・エネルギーと言っても幅広い。風力、太陽光などの自然エネルギー、火力、水力、原子力のエネルギー、地域にあったエネルギー施策を進めることがよい。
- ・農林水産について、人口密集地域に近いという利点を生かして畜産を盛り上げていきたい。ブランド牛豚鶏、牛乳を宣伝し、美味しいから地産地消を促進できるようにしたい。

【柱III 安全・安心】

- ・子どもの生活の安全を守ってほしい。
- ・ITを悪用した犯罪防止に力を入れてほしい。
- ・地震について、少しでも被害を減らせる政策をしてほしい。
- ・火山活動の報道が気になる。災害対応の備えを強く希望する。

【柱IV ひとのチカラ】

- ・男女平等になってきているとはいえ、まだまだ男性優位な気がするので、ぜひ女性が活躍できる神奈川を作ってほしい。
- ・オリンピックの競技を誘致してほしい。
- ・子育てしやすいまちづくりが必要であり、悩み事の相談などをできる場所があるとよい。

【柱V まちづくり】

- ・神奈川の自然を大事にする取組みをしてほしい。
- ・ごみの分別を徹底するなど、資源のリサイクルに力を入れてほしい。
- ・子ども達に外国人の人達と今より多くふれあう機会をもっと増やしたほう良い。
- ・横浜市以外の交通網の整備が遅れていると思う。